



# 長期間のダウンタイム後の 復旧手順

関連リンク:

[HP Latex 700 および 800 プリンターシリーズ](#)

[www.hp.com/go/latex/](http://www.hp.com/go/latex/)

長期間のダウンタイム後に安全に起動するための手順を説明します。

プリンターおよび関連コンポーネントの損傷を避けるために推奨事項に従ってください。

ホワイトインクを常に循環させるため完全にシャットダウンするよりもスリープモードをお勧めします。プリンターの電源が完全にオフになるとホワイトインクの自動メンテナンスが実行されずプリントヘッドやその他のインクシステムが損傷する可能性があります。

やむを得ず電源をオフにする必要がある場合は以下の推奨事項に従ってください。

## 電源を切る前の推奨事項

1. すべてのプリントヘッドを取り外して、初めにプリントヘッドに取り付けられていたオレンジの保護キャップを取り付けて保護します。
2. 未使用期間の影響を最小限に抑えるために、取り外したホワイトプリントヘッドはプリンターを再び使用するまで数時間毎に動かします。

---

**注記:**保護キャップが手元にはない場合はプリントヘッドを取り外さず、プリントヘッドキャリッジがサービスステーション内にあることを確認します。

---

3. 結露コレクターを空にして、結露コレクターにキャップをします。
4. 中間タンクを空にします。

---

**注記:**中間タンクを安全に保管するために中間タンクを空にします。  
手順についてはサービス担当者にご連絡ください。

---

5. すべてのインクカートリッジと素材を取り外します。
6. フロントパネルの電源ボタンを使用してプリンターの電源を切ります。
7. プリンターの背面にある電源ボタンを使用してプリンターの電源を切ります。
8. プリンターに接続されている電源ケーブル、ネットワークケーブルを取り外します。
9. 適切な保管環境についてはユーザーズガイドの動作環境の仕様をご確認ください。

## プリンターの電源を入れる前に

---

**注意:** 長期間のシャットダウン後に安全に電源を入れるためにサービス担当者に連絡することをお勧めします。

---

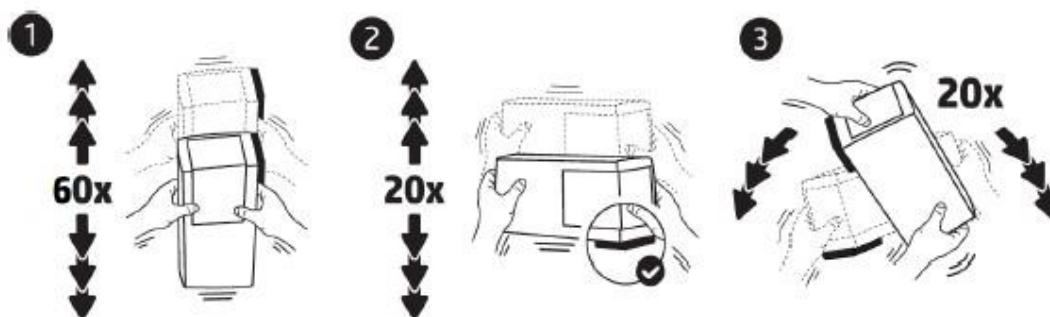
以下の手順に従うことで長期間のシャットダウン後のプリンターの起動時に障害や損傷が発生する可能性を最小限に抑えることができます。

1. インクカートリッジまたはプリンターを寒い場所から暖かい場所または湿度の高い場所に移動するとインクまたはプリンター部品に結露が発生する可能性があります。  
電源を入れる前、インクカートリッジを取り付ける前に3時間待ってから電源を入れることをお勧めします。

---

**注記:** Latex 700W の場合、インクミックスコンテナとホワイトインクカートリッジにインクが分かれる可能性があるため両方を振る必要があります。

---



2. インクカートリッジの接続部分を清掃します。ホワイトインクは注意して清掃します。
3. キャリッジのプリントヘッドニードルが接続されるタワー部分を確認します。必要に応じて蒸留水を使用して清掃します。ホワイトプリントヘッドは注意して清掃します。
4. 蒸留水または精製水と繊維を含まない布を使用してホワイトプリントヘッドを清掃してプリントヘッドメンテナンスホイールに取り付けます。
5. カラープリントヘッドを振って、プリンターキャリッジに取り付けます。
6. プリンター起動後、ホワイトインクの自動循環が完了するまで、ホワイト印刷は行わず48時間待ちます。これによってホワイトインクサプライが正しく機能します。

---

**注記:** 48時間待つことができない場合はサービス担当者に連絡してください。

---

7. 良好な印刷品質を得るためにノズルチェックを実行してすべてのプリントヘッドが良好な状態であることを確認します。